

2013/5/18~19 氷ノ山山行報告書

文責：山内

メンバー：山内 (CL.B2) 吉澤 (SL.B2) 坂本 (M2) 北村 (B4) 立川 (B4)
松村 (B2) 山本 (B2) 阿部 (B3) 榊原 (B3) 加藤 (B2)
井部 (B1) 田畑 (B1) 高橋 (B1) 松浦 (B1) (敬称略)

5/18

07:00 に阪急六甲東ケンタッキー前出発。北村、松村、吉澤、阿部、加藤、榊原、田畑班と坂本、立川、山内、山本、井部、高橋、松浦班に分かれて乗車し氷ノ山へ向かう。

途中スーパーで食料を調達する。松村は「澄み切り」を推していた。昼食に買ったパンがおいしく立川と田畑はその場で平らげていた。

大段ヶ平に到着。OBの方は既に到着していた。ベンチで昼食をとり、三つの班に分かれて読図指導をする。松浦さんはワンゲルで慣れているのか上手だった。

大段ヶ平から30分ほど歩き神大ヒュッテに到着。榊原、高橋、立川は薪集めで大きい木の枝を拾ってきた。必要最低限の荷物を持って山頂へ向かう、去年より残雪は少ないらしい。山座同定の練習を行い神大ヒュッテに戻り、夕食を作り始める。

焼き肉も鍋もおいしい、矢崎さんは鹿肉を持ってきてくださった。つつい鍋のエリンギを味見しすぎてしまう。お酒を飲み、暖炉やたき火を囲んで思い思いの話をし、OBさんのありがたいお話を聞く。坂本さんはお疲れの様ですぐに就寝。北村さんと立川さんはお互いの年齢の話で盛り上がっていた。加藤は酒に詳しいようで、日本酒サークルに入っている阿部さんの酒蔵見学の話は非常に興味深い、自分もおいしい日本酒を試飲してみたい。最近星の勉強を始めた山本は北斗七星を見つけてはしゃいでいた。たき火を見つめていると眠くなってきて12時頃二階に上がり就寝。寝心地は快適だった。

5/19

7時頃起床。朝食の鍋に残り物の魚を入れたことが不評で、吉澤は最後までいじられていた。薪を割り、片付けをして小屋を出る。小雨が降っていたが問題なく大段ヶ平まで下り、OBさんにお別れをして車で出発、山内は安定の車酔いだった。

天女の湯にて入泉。煙に燻された体をきれいにする、山の後の温泉はとても気持ちがいい。井部は入山前よりも体重が増えていたそう。途中サービスエリアで休憩を取り（ギョウザドッグが人気）、神戸に到着。運転者の皆さんおつかれさまでした。

気づいたこと：間瀬さんに登山本部をお願いすることを伝え忘れていた。

いろいろな人と腰を据えて話ができよかった。

